

びらとり

2010 (平成 22)

2
No.592



息災先勝を祈念して 3 本の破魔矢を
義経神社 初午祭

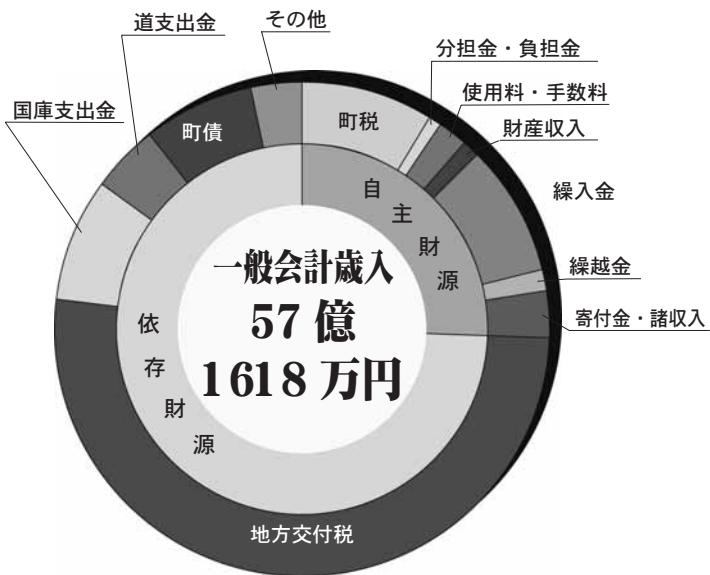
平成 20 年度

決算報告

平成 20 年度の一般会計と特別会計の決算状況をお知らせします。

歳入全体の約 51.5% を占めている地方交付税は 29 億 449 万円で、前年度と比較して 2 億 5 万円増加しており、普通交付税、特別交付税ともに増えています。

一方、歳出は公債費が 21.3 % を占めており、平成 20 年度は償還額 11 億 9434 万円で、起



財源別決算額

区分	決算額	構成比	前年比
町税	5 億 456 万円	8.8%	0.8%
分担金・負担金	3372 万円	0.6%	15.9%
使用料・手数料	1 億 1095 万円	1.9%	2.2%
財産収入	6572 万円	1.1%	0.2%
寄付金	329 万円	0.1%	105.9%
緑入金	4 億 9000 万円	8.6%	390.0%
緑越金	8923 万円	1.6%	22.0%
諸収入	1 億 6432 万円	2.9%	54.0%
小計	14 億 6179 万円		
地方交付税	29 億 4498 万円	51.5%	1.0%
国庫支出金	4 億 6076 万円	8.1%	35.1%
道支出金	2 億 5824 万円	4.5%	42.5%
町債	4 億 270 万円	7.0%	21.5%
その他	1 億 8771 万円	3.3%	5.3%
小計	42 億 5439 万円		
歳入合計	57 億 1618 万円	100.0%	3.1%

歳入合計 **57 億 1618 万円** 100.0% 3.1%

財政用語の説明

【歳入】
 「自主財源」：町税や使用料など、町が自主的に収入できる財源。
 「分担金・負担金」：町で特定のサービスを受けた人が納めるお金。保育料、福祉施設入所負担金など。
 「使用料・手数料」：町の施設の使用料や住民票、戸籍などの交付手数料で、利用者が支払うお金。
 「財産収入」：町有林の木を売った代金、職員住宅の貸付料など。
 「緑入金」：基金（町の貯金）を取り崩して繰り入れるお金。
 「緑越金」：前年の予算で余ったお金。
 「諸収入」：他の歳入科目に含まれない預金利子や貸付元利収入、雑入などの収入。

町税の収納状況

区分	調定額	収入済額	収納率
町民税	2 億 7142 万円	2 億 4632 万円	90.8%
固定資産税	2 億 7376 万円	2 億 964 万円	76.6%
軽自動車税	1243 万円	968 万円	77.9%
町たばこ税	3774 万円	3774 万円	100.0%
特別土地保有税	222 万円	0 万円	0.0%
入湯税	118 万円	118 万円	100.0%
合計	5 億 9875 万円	5 億 456 万円	84.3%

【歳出】
 「公債費」：国や銀行からの借金で、長期間かかる返済する経費。
 「諸支出金」：基金積み立てなどの経費。
 「消費的経費」：人件費や消耗品費、光熱水費、通信運搬費など、後年度に形を残さない性質の経費。
 「町債」：事業を行うため借りた町の借金。
 「委員報酬など」。
 「物件費」：消耗品費、旅費、光熱水費、委託料など。
 「維持修繕費」：町が管理する道路や学校など施設の修繕にかかる経費。
 「扶助費」：高齢者、児童、心身障害者などの援助に要する経費。
 「補助費等」：団体・個人への補助金や一部事務組合に支出する経費。
 「投資的経費」：公営住宅や道路、建物など、将来に残るものに支出される経費。
 「積立金」：財源に余裕がある年に財源安定のために積み立てる経費。
 「貸付金」：福祉増進や地域の振興を図るため、町が現金の貸し付けをした経費。
 「繰出金」：特別会計に支出した経費。

「依存財源」：国、道の決定や割り当てに基づいて、交付される財源。
 「地方交付税」：各地方公共団体間の財政力の不均衡を調整するため国から交付されるもので、普通交付税と特別交付税があります。
 「国庫支出金」：特定の目的のため、北海道から交付されるお金。

「道支出金」：特定の目的のため、北海道から交付されるお金。

目的別決算額

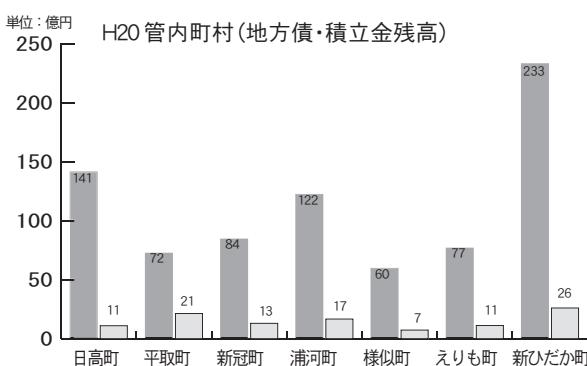
区分	決算額	構成比	前年比
議会費	4201 万円	0.8%	6.3%
総務費	12 億 5189 万円	22.3%	7.3%
民生費	7 億 229 万円	12.5%	7.3%
衛生費	1 億 7387 万円	3.1%	4.2%
農林水産業費	4 億 2960 万円	7.7%	12.3%
商工費	1 億 1155 万円	2.0%	8.3%
土木費	3 億 7119 万円	6.6%	59.2%
消防費	2 億 4530 万円	4.4%	11.4%
教育費	4 億 5327 万円	8.1%	12.9%
災害復旧費	8104 万円	1.4%	87.8%
公債費	11 億 9434 万円	21.3%	4.5%
諸支出金	5 億 5177 万円	9.8%	95.7%
歳出合計	56 億 812 万円	100.0%	△3.5%

性質別歳出の状況

区分	決算額	構成比	前年比
人件費	10 億 9307 万円	19.5%	2.2%
消費的経費	5 億 4242 万円	9.7%	2.2%
維持補修費	7049 万円	1.3%	11.3%
扶助費	3 億 551 万円	5.5%	7.5%
補助費等	6 億 2624 万円	11.2%	32.5%
小計	26 億 3773 万円		
投資的経費	4 億 8858 万円	8.7%	17.4%
単独事業	3 億 9318 万円	7.0%	17.7%
災害復旧費	8104 万円	1.4%	87.8%
小計	9 億 6280 万円		
公債費	11 億 9434 万円	21.3%	4.5%
積立金	1927 万円	0.3%	31.0%
その他	1 億 6922 万円	3.0%	0.1%
繰出金	6 億 2476 万円	11.1%	46.8%
小計	20 億 759 万円		
合計	56 億 812 万円	100.0%	△3.5%

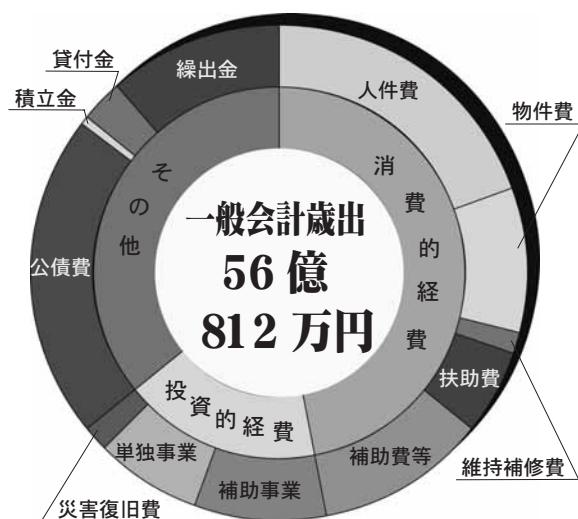
特別会計決算状況

区分	歳入	歳出
国民健康保険	9 億 756 万円	8 億 5571 万円
老人保健	8027 万円	8154 万円
後期高齢者	5877 万円	5852 万円
介護保険	3 億 5919 万円	2 億 9511 万円
簡易水道	3 億 461 万円	3 億 281 万円
公共用地取得	2010 万円	2010 万円



債残高は 72 億 1199 万円となっています。
不況が長引く中、税収の落ち込み等が影響し引き続き厳しい財政運営を余儀なくされています。

財政の健全化を実現するために行財政改革の指針のもと、さらに歳出抑制などに務めています。町民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

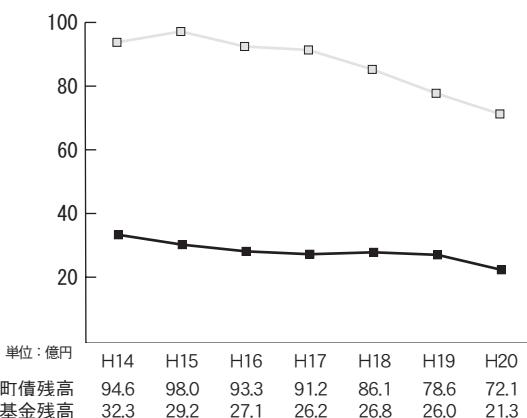


数字でみる平取町の財政状況

経常収支比率 93.5% … 町税や普通交付税など自由に使えるお金に対し、人件費・公債費・扶助費など必ず支出しなければならないお金の割合。数値が低いほど財政にゆとりがあることを示します。

実質公債費比率 20.3% … 町の公債費(借金)の返済割合。特別会計も含まれて計算され過去3年間の平均値で示されます。25%を超えると単独事業の借り入れが制限されます。

財政力指数 0.185 … 標準的な行政運営を行うために必要な財源をどうくらいいらの収入(町税など)で調達できるかを表した指数。過去3年間の平均値で示され、1に近いほど財源に余裕があるとされています。



HJ のひろば



杉田かおるさん野菜と健康を語る 経済講演会 (1/29)

テレビなどで活躍中、平取町トマト大使でもあるタレントの杉田かおるさんの講演会が開催されました。杉田さんは、健康的に10キロのダイエットに成功した秘訣や、芸能活動の裏話など、楽しいお話をしてくださいました。野菜をとらない肉中心の食生活の中、リバウンドしないダイエットを考えて、たどりついたのが野菜をたくさん食べることだったそうです。

また会場では、ご自身が通っている農場で作られたほうれん草が配されました。「苦くないからぜひ食べて」との言葉に、口にした皆さん「本当においしいね」とうなづいていました。



寒さも熱い心で行進だ 平取消防出初式 (1/5)

新年最初の行事、平取消防の出初式が貫気別地区で挙行されました。

寒い早朝にも関わらず各地区から集まった消防団の方々は町中を力強く行進し、農協支所前では川上町長の観閲を受けました。引き続き貫気別生活館では、永年勤続などに対する感謝状の授与が行われました。

高橋はるみ知事 平取ダム視察

沙流川ダム総合開発事業 (1/14)

鳩山政権下で、事業の一時凍結となっている平取ダム現地視察のため、高橋はるみ知事が来町しました。

高橋知事は午前中に厚真町の厚幌ダムを視察した後、平取町入り。川上町長、三輪日高町長ら多くの関係者と二風谷ダム、豊糠付け替え道路の高架橋、平取ダム建設予定地を視察しました。

ダム建設予定地で、川上町長から建設要望書を手渡された高橋知事は「地元の要望として建設推進を訴えていきたい」と話していました。



男の料理はパワフルに シニアエプロン教室 (1/25)

今年初めての教室は杵と臼でのもちつきから始まりました。この日集まった6人は、つきたてのもちを慣れた手つきで、次々とあんこもちに仕上げていき、最後にはお雑煮も作りました。試食会でメンバーたちは、上々の出来に満足の様子でした。

この教室は「男のエプロン教室」を卒業した仲間たち15人からなり、奇数月に開かれています。興味のある方は、まず「男の料理教室」に参加してみてはいかがですか？



すこやかだより

- 保健福祉課 -

受け忘れていませんか？
「特定検診」

『特定健診』

従来、市町村が実施主体で行つていました『基本健診』が、それが加入する医療保険者が実施主体となり行う『特定健診』へと変わり2年目を迎えました。

年に1度は特定健診を受け、ご自身の健康や生活習慣を見直す良い機会として、役立っています。

まだ、受診していない方がいましたら、今年度、最後の特定健診を次のとおり行いますので、お申込みください。

対象	会場	日時	内容
40～74歳の方で平取町国民健康保険加入者	ふれあいセンターびらとり	平成22年3月11日(木)	特定健診

問合せください。
でも、特定健診受診券をお持ちの方は受診が可能ですので、お

『特定健診』の基礎知識

平取町の

特定健診の実施状況

特定健診の実施にあたり、国は平成24年度までに、各医療保険者が達成すべき各種の目標値を定めています。

健診受診率を、国保では65%以上とする。特定保健指導の実施率を45%以上とする。

メタボリックシンドローム該当者及び予備軍を平成20年度に対して10%減少する。これらの国の指針に基づき、各医療保険者はそれぞれの特定健診実施計画を平成20年～24年までの5か年計画で作成しています。

平取町においても、実施計画に基づき特定健診を行っています。夏の北海道対がん協会や冬の厚生連の検診車による集団健診と、平取町国民健康保険病院で週に2日、予約制にて行う特定健診と、実施時期や体制を変え、より多くの方が受診しやすいように考えています。

この中で平取町の健診実施率の推移を見ますと、平成20年度は目標25%に対し実施率が約27%で、目標を達成しました。今年度は目標35%に対し、12月末現在の実施率は約25%と

目標に到達していません。目標を達成するには残り100人程の受診が必要な計算になります。

平取町の国保加入者で特定健診の対象となる方は大よそ1300～400人ですので、最終

年には平取町の国保に加入している方のうち、900人が特定健診を受診しなければ、国が示す目標を達成する事はできない状況です。

平取町でも目標達成に向けて毎年10%づつ受診率の向上をめざしています。実数にしますと毎年100人以上の方が新たに特定健診を受けていただく事が必要です。

平成24年度に国が示す目標に達成していない保険者には、後期高齢者医療保険に各医療保険者が拠出している後期高齢者支援金の負担額が増額されます。

保険者が拠出する支援金が増額になる事で、加入している被保険者の負担も増加する可能性があります。そこで、自分の健康を守るだけでなく、家族の健康や生活を守るためにも、ぜひ特定健診をお受けください。

特定健診に関するお問合せ

町民課国保医療係または、保健福祉課保健推進係

（☎ 4-16111）

はばたけ 平成22年 平取町成人式



1人ひとりがまちづくりの主役です 輝くびらとり未来につなごう

2010年 平取町成人式

平取町成人式が1月10日、平取町中央公民館で開催され、新成人39人（該当者51人）が参加しました。川上町長や佐々教育委員長などが激励の言葉を贈り、新成人の新たな門出を祝福。新成人を代表し、香川純希さん（本町）が感謝の言葉を述べました。式典終了後には、平取町の特産品が当たる抽選会も行われ、再会した級友とともに楽しい時間をすごしていました。



お礼のこたば 香川純希さん



記念品贈呈 佐々木まどかさん



成人宣言 貝澤 将さん 香川奈津子さん





教育委員会からのお知らせ

「数々の芸術作品に感動いっぱい」 わくわく感動体験ツアー「札幌美術館めぐり」

北海道立近代美術館・札幌芸術の森 12月 10日



感動する心を引き出すことを目的に、様々なジャンルの芸術やスポーツの観賞を行っている「わくわく感動体験ツアー」(実行委員会主催)では、2つの美術館をめぐり絵画や彫刻を観賞するツアーを開催しました。

北海道立近代美術館では、「シャガールとバスキン展」など数多くの絵画や浮世絵などを鑑賞しました。また、札幌芸術の森では、吉崎(副館長)さんより作品の説明を聞き「札幌美術展・真冬の花畠」など、冬に向かう季節に心が温かくなるような草花をモチーフにした油彩や版画などを鑑賞しました。クリスマスをテーマにした作品展もあり、参加者は冬枯れの景色とは別世界の色鮮やかな展示作品にふれ、その温かさと芸術性の高さに一様に感嘆の声をあげていました。

「いろいろな“ものづくり”に挑戦」 子ども公民館講座

中央公民館 12月 22日～2月 4日

公民館では地域の文化団体などの協力を得ながら、小学校3年生以上を対象に冬休み期間や放課後を利用して「子ども公民館講座」を開催しており、今年はトールペイント、手芸、陶芸、手品教室、お菓子づくりなど11講座を行いました。

季節の行事に合わせ開催した手芸では、ペットボトルを土台にしたクリスマスツリーを作りました。参加児童はビーズを縫い付けたり、スパンコールを貼り付けたりという細かい工程や針づかいに苦労しながらも、「これも、あれもつけよう」「これは雪みたいに飾ろう」と、先生が用意してくれた材料をフル活用しながら作品を仕上げていました。

トールペイント(ネームプレート作り)では、講師から筆づかいや色のせ方などを教わりながら、一生懸命筆を進め、個性豊かで色彩鮮やかな作品を完成させていました。「生まれてくるきょうだいにプレゼント」「家の玄関に」と家族を思いながら描く姿も見られました。

また、陶芸では毎日使う“お茶碗”作りに挑戦。粘土の扱いには慣れているものの、器作りとなると話は別で、思い描くような形にならず始めからやり直しをしている児童も。また、厚みを均一にする削りでは、ろくろの上の粘土に向ける眼差しは真剣そのもの。慣れない手つきながら道具を動かしていました。

参加した児童は、家に持ち帰った自分の作品を前に、家族との会話も弾んだようです。



「自分で打ったそばの味は格別！」 そば打ち体験

中央公民館 12月 12日



小学生を対象に児童館と共にそば打ち体験を行いました。平取産のそば粉を使い、高学年は本格的なそば打ちに、低学年はクレープづくりに挑戦しました。

大きなこねばちを前に一つにまとめこねあげるのにひと苦労、そして長いめん棒と格闘しながらのばしにまた苦労、最後の仕上げの切りでは、こまいたと大きな包丁の扱いにまた苦労と、講師から指導、手助けをしてもらいながらいくつもの難関を越え、やっと“そば”が完成しました。

お手伝いの大人の方にゆでてもらい、早速試食となりましたが、太さがばらばらで歯ごたえいっぱいでも、自分たちが手がけたそばの味は格別のようで、おかわりの行列ができていました。また、低学年のみんなが作ったクレープもあっという間になくなっていました。お互いに作ってくれたことに感謝し、そば打ちの難しさも実感した体験会となりました。

Information from the board of education

日高西部広域社会教育事業 「遊 ing スキー教室」

日高国際スキー場・国立日高青少年自然の家 1月 13～14日



スキーの基礎技術の習得と小学生の交流を目的に、日高西部広域社会教育事業「遊 ing スキー教室」が開催され、日高町、平取町、新冠町から合計 97 名が参加し、うち平取町からは 18 名が参加しました。

1日目は「雪像づくり」や「レクリエーション」を行い、2日目は「スキー、スノーボードレッスン」が行われました。参加者は、2日間にわたり、他町の子ども達との交流とスキー、スノーボードを楽しんでいました。

社会教育事業 「初心者スキー教室」

日高国際スキー場・国立日高青少年自然の家 1月 7～8日

この教室は、町内にスキー場が無いため、気軽に楽しめるスキーの機会を提供しようと、毎年日高国際スキー場にて開催されています。今年も楽しみにしていた小学生が大勢参加して、スキーやスノーボードを楽しみました。

この機会にはじめる子どもや、何度も参加する子も多く、ゲレンデには楽しそうな笑い声が響いていました。初心者にも丁寧な指導で2日間で上手になる子も多く、スキー人口の増加にも一役かっています。



アイヌの伝統と近代開拓による沙流川流域の文化的景観

近年、人々の暮らしや風土によって育まれた「文化的景観」を保護していくという取り組みが盛んに行われるようになりました。

平成 17 年からは重要文化的景観（国文化財）の申出制度が始まり、「近江八幡の水郷」（滋賀県近江八幡市）が第 1 号として選定されました。その後、平成 21 年 8 月までに、平取町における「アイヌの伝統と近代開拓による沙流川流域の文化的景観」（平成 19 年 7 月 26 日選定）を含む 15 件の重要文化的景観が全国各地で選定されています。

日本列島に育まれた生活文化は、地域ごとに多様な姿をもっており、風土に培われた文化的景観をそれぞれに形成しています。平取町も例外ではなく、沙流川流域の風土を特徴づける構成要素がたくさんあり、独特で魅力的な文化的景観が形づくられています。

流域におけるアイヌの伝統、近代以降の第一次産業などによって培われた文化的景観は、地域を知るための第一級の学習素材といえます。平取町教育委員会では文化財保護の主要施策として、国選定文化財という全国規模の附加価値を生かしながら、今後も重要文化的景観の保護に取り組んでいきます。



チプサンケ（舟おろしまつり）

昭和 47 年 8 月 20 日に第一回が行われて以来、毎年 8 月に継続開催されている地域の伝統行事です。

当初はチブ（舟）の製作や操作など、アイヌの伝統を絶やすことなく受け継いでいくことを目的に始められましたが、今日ではチブへの試乗を含めた地域振興のお祭りとしても大きな賑わいをみせています。

地域住民のアイヌ文化への想いがつまった流域独自の風物詩であり、文化的景観の構成要素といえます。

町有牧野（芽生）で放牧されている「びらとり和牛」

昭和 30 年代後半から始められた和牛生産は、「びらとり和牛」としてブランド化され、平取町を代表する産物として全国に出荷されています。

芽生には 312.5ha という広大な牧野があり、たくさんの肉牛が放牧されています。周辺に所在するアイヌ民族のチノミシリ（我ら祭る所）や牧野林、スズラン群生地などと融合し、のどかであるとともに神々しくもある文化的景観が一面に広がっています。



スポーツ大会の結果

平取少年サッカークラブ

第16回門別ライオンズカップ フットサル大会

期日 平成21年12月20日 場所 門別総合町民センター 成績 選抜の部 優勝
全道フットサル選手権日高地区予選

図書館へいこう

☆開館時間

火～金曜日 10:00～18:00

土・日曜日 10:00～17:00

☆休館日

月曜日休み、月曜日が祝日の場合は
月曜日と翌日が休みとなります

2月

日	月	火	水	木	金	土
	①	2	3	4	5	6
7	⑧	9	10	⑪	12	13
14	⑯	15	16	17	18	19
21	㉒	23	24	25	26	27
28						

3月

日	月	火	水	木	金	土
	①	2	3	4	5	6
7	⑧	9	10	11	12	13
14	⑯	15	16	17	18	19
21	㉒	23	24	25	26	27
28	㉙	29	30	31		

□は休館日です。

It's New! 新しい本が入りました

ここに掲載されたもの以外にも、たくさんの本がありますので、お気軽に図書館（☎ 4-6666）までお問合せください。

あなたの一冊のお手伝いをします。

【小説・エッセイ】

『夢ほりびと』／池永陽

佐伯は中堅どころの印刷所に勤めていたが、リストラされたことを家族に言い出せず、ある日家出をしてしまう。当てもなく歩き続け、辿り着いた崩壊寸前の洋館には、変わり者たちが住みついていた。



『花世の立春』／平岩弓枝

花嫁修業には目もくれなかった花世が源太郎と祝言をあげることになったが、源太郎は十分な収入がなく、不安を抱えていた…。明治時代を描く「新・御宿かわせみ」シリーズ第3巻。



『親鸞 上・下』／五木寛之

『夕暴雨』／今野敏

『兎弾』／逢坂剛

『カッコウの卵は誰のもの』

／東野圭吾

『私の家では何も起こらない』

／恩田陸

『ラヴィーニア』／ル＝グウィン



【社会】

『宇宙で過ごした137日』／若田光一

『「全国学力テスト」はなぜダメなのか』／尾木直樹

『子どもをネットから守り、ネットで育てる』／吉田賢治郎



【家庭】

『スコップケーキ!』／渡辺麻紀

『1日1分から! 片づけ&そうじのきほん』／澤智子



● 10代の人を中心におすすめしたい本 ●

『わたしが冒険について語るなら』

／三浦雄一郎

人間にとって冒険とは何か、冒険をしたいと思う心はどこからきたのか。人に聞きたくても聞けないほど真直ぐなテーマである「冒険」についてアドベンチャーの第一人者・三浦雄一郎が真正面から語ります。



●児童書●

【小学校低学年向け】

『じぶんの木』／最上一平

自然とともに生きてきた伝いは言いました。だれでも、どこかに「じぶんの木」というものがあるんだと…。自然とともに生きる姿、すべての命を尊ぶ繊細な心を描く。



【小学校中学年向け】

『セラピー犬からのおくりもの』

／ローリー・ハルツ・アンダーソン

マック動物病院でボランティアをしているゾーイは、セラピー犬のモグモグといっしょに、小児がん専門の病棟に通い始めるが…。動物病院を舞台に描く、子どもたちの奮闘記。



【小学校高学年向け】

『卒業の歌～ぼくたちの挑戦～』

／本田有明

校内合唱コンクールに創作曲で挑むことになった6年3組。創作曲の作詞をまかされた翔太、そして作曲をすることになった麻里絵は…。



●絵本●

『ハンバーグハンバーグ』／武田美穂

『ひなたぼっこです』／高畠純

『じゃんけんぱん』／せなけいこ

『こりすのはつなめ』／柿本幸造

『アンパンマンとみるくぼうや』

／やなせたかし



弓の1枚



初心者スキー教室

二日間の練習でだいぶ上達しました。楽しそうな笑顔がこぼれています。

短歌教室詠草

大いなるこの世の道はどのあたり

歩みきて今日は吾が誕生日（一二月一日）

川向の稜線見れば朝やけの
色鮮やかな日の出直前

湖の三三五五の白鳥は

短い冬日に何を語るや

ずっしりと片手に持てぬ百年史
先人の苦勞今ありありと

北の果て寒さしのぎて君思う

生まれ変われる明日が欲しい

口にするみかんの味は同じなれど
息より届きしみかんは別味

原田 ヤイ

市橋恵美子

中沢三二子

相田のぶ子

高橋 洋子

中原千鶴子

町の人口	5,729	(-14)
男	2,772	(-8)
女	2,957	(-6)
世帯数	2,609	(-8)
外国人登録数	57	

() 内は前月比 1月末現在